

薬草園だより

令和4年6月 初夏号 No.92

爽やかな風が薬草園に吹いています。薔薇の季節が終わり、構内も見ごたえのある紫陽花の季節になりました。薬草園の甘茶は、今年は2mと大きく成長し、淡いブルーの花をたくさんつけました。今回は「甘茶」と4月に設置した養蜂箱の様子をお伝えしたいと思います。



アマチャは、ガクアジサイの変種です。古くからアマチャの葉から作られるほんのり甘いお茶は、4月8日のお釈迦様の誕生日を祝う行事の花まつり(灌仏会)の時に、色とりどりの花々で飾られた本堂のお釈迦様にかけてられた神聖なお茶です。参列者にも甘茶がふるまわれます。

花言葉は「祝杯」でお釈迦様の誕生の際に天から九頭の龍が現れ甘露の雨を降らせて頭から注いだといわれているから来ているようです

中国では、「上に立つ者がよい政治を行って平和な世が訪れると甘い露が降る」、インドでは甘茶は神様の飲みもので、飲むと不老不死になる」という、お釈迦様への信仰がわかる言い伝えがあります。

キリストの誕生を祝うクリスマスに比べるとあまり知られていない「花まつり」ですが、近くの寺院で催される際に、一度参加してみるのもいいかもしれません。

アマチャ

Hydrangea macrophylla Seringe var. thunbergii Makino
ユキノシタ科

漢 名：甘茶
部 位：葉
成 分：フィロズルチン
薬 効：抗アレルギー
用 途：健康食材



甘茶の甘さは、甘茶に含まれる甘味成分「フィロズルチン」、「イソフィロズルチン」によるもので、砂糖の約1000倍甘いとも言われています。葉を発酵乾燥させることで初めて得られます。

お茶として飲まれるだけでなく、古く砂糖のない時代には自然甘味料としてや民間薬として、とても重宝されました。そして、甘茶には「甘茶メタノールエキス」が含まれ、花粉症などのアレルギー性疾患や、アトピー性皮膚炎に効果があるのではと期待されています。また、抗酸化作用によるアンチエイジング効果で化粧品や、抗菌作用による歯周病、口臭予防などにも効果があると言われています。

甘茶は甘くとても美味しいのですが、濃く煮出しすぎると嘔吐や吐き気などの中毒症状を起こす恐れがあるので注意が必要です。1ℓの水に対して2～3g程度で、濃くしすぎずにいただきましょう。

～植物と蜜蜂～

植物は約1億年前に美しい色や形、甘い香りや蜜を持つ「花」でポリネーターと（花粉を運び受粉を助ける生き物）共生関係を結び、共に進化繁殖してきました（共進化）。蜜蜂はポリネーターの代表で、花の蜜や花粉を集め、保存食や子供の餌としているので、花無しでは生きられない。花もポリネーター無しでは種子を作れないといったお互いを支えあう共存関係にあります。

蜜蜂と人間の関わりは、約1万年前の壁画に描かれていたことから、古代より蜂蜜を食していたことがわかります。そして、私たちが普段食べている野菜や果物、生薬になる植物は、植物と蜜蜂の存在があってこそなのです。植物も蜜蜂も、私たち人間のために果実を実らせたり、美味しい蜂蜜を集めてくれているわけではありません。私たちは、ただ自然の恩恵を受けているだけなのです。

アインシュタインは「もし、地球上から蜂が消えたら、人間は4年しか生きられない。」と言っています。

マヌカ

Leptospermum scoparium J.R. Forst. & G. Forst.

フトモモ科

漢 名：御柳梅（ギョリュウバイ）

部 位：花蜜

成 分：ジヒドロキシアセトン

薬 効：抗菌、抗酸化作用

用 途：マヌカハニーの原料

ニュージーランドに自生する常緑低木で、先住民はその優れた薬効から復活の木という意味のマヌカと呼びました。また、ニュージーランドのお土産で人気のマヌカハニーにはほかの蜂蜜にはない「メチルグリオキサール」という殺菌成分があり、腸内環境の改善や風邪やインフルエンザの症状の緩和が期待されるそうです。



この春、薬草園に養蜂箱を設置し、ミツバチの誘引に効果的な蘭を配置するなど、ミツバチが住み着いてくれるのを毎日待ち望んでいました。そしてついに先日、蘭にミツバチの塊が！こちらの思惑通りに養蜂箱にもどろんどろん入っていました。。。しかし、残念なことに翌日にはいなくなっていました。なかなか自然相手にはうまくいかないものです。チャンスはまた来年です。



みつばち蘭



キンリョウヘンに群がるミツバチ
2022.5.23

みつばち蘭

Cymbidium floribundum Lindl.

ラン科

漢 名：金稜辺（キンリョウヘン）

部 位：根

成 分：シンビノジンA

薬 効：抗高脂血症

用 途：鑑賞用、集蜂用

中国原産。みつばち蘭には蜜は無く、日本ミツバチが大好きな集合体フェロモンを出し、ミツバチに受粉を手伝ってもらっています。

横浜薬科大学HP 薬用植物園 薬草園大百科

<https://www.hamayaku.ac.jp/about/map/herb-garden/>

薬用植物園 設楽 満希
園長 榊原 巖